

行政事業レビューシート (国土交通省)

予算事業名	地図等複製経費	事業開始年度	昭和39年度			作成責任者
担当部局庁	国土地理院	担当課室	地理空間情報部業務課			課長 鎌田 高造
会計区分	一般会計	上位政策	国土の位置・形状を定めるための調査及び地理空間情報の整備・活用を推進する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	測量法 第27条	関係する計画、通知等				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	測量法第27条の規定に基づき地形図、国土基本図、数値地図のほか空中写真を刊行する。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	1)刊行を実施する地図のうち、印刷作業に使用する地図用紙を製造する。 2)2万5千分1地形図、5万分1地形図等新刊図の印刷データ面を作成する。 3)国土基本情報データベースより数値地図を複製し、CD-ROMで刊行するとともに、地図画像データのオンライン提供を実施する。 4)小縮尺図、火山基本図、火山土地条件図、2万5千分1土地条件図等を印刷する。 5)空中写真の複製頒布委託に係わる空中写真フィルム出納管理作業で損傷する空中写真標定図の再作成を実施する。					
実施状況		19年度	20年度	21年度		
	1)地図用紙	20万枚	45万枚	5万枚		
	2)地図印刷データ作成	661面	540面	408面		
	3)数値地図複製頒布委託附帯作業	40枚	40枚	40枚		
	4)印刷	5万枚	7万枚	7万枚		
	5)空中写真複製頒布委託附帯作業	360枚	360枚	360枚		
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	44	39	31	19	16
	執行額	44	39	29		
	執行率	99.9%	99.6%	95.5%		
	総事業費(執行ベース)	-	-	-		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>発注先の選定に当たっては、透明性及び公平性の確保を図る観点から、一般競争入札による手続きを経たうえで、発注先を特定し、請負契約を締結している。</li> <li>業務の実施にあたっては、作業体制及び作業計画表の事前確認を行うとともに、工程管理を通じて実施内容、支出先や使途について明確に把握できるよう適宜確認を行っている。</li> <li>業務終了後、完了時の検査を行い、成果物(報告書等)について確認を行っている。</li> </ul>				
	見直しの余地	<ul style="list-style-type: none"> <li>発注にあたって、調達情報について前広に事前公示を行い周知期間を十分に置く、配置予定者の実績要件を緩和するなど、透明性の確保、競争性の向上に努めている。今後とも、効率的、効果的な予算の執行に向け、調達にあたっての更なる競争性の向上等改善を図っていくこととしている。</li> </ul> <p>(20年以上経過した事務事業の廃止を前提とする検証)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>測量法に基づく地図等の刊行事業であり、継続することが必要である。</li> <li>なお、本事業については、平成20年度よりインターネットによるオンデマンド化に対応するなど、利用者の利便性の向上を図るとともに、効率性の向上を図っているところである。</li> </ul>				
予算・プログラム監視の効率化	【一部改善】 発注に当たってはコストを精査のうえ縮減を図るとともに、競争性・透明性の高い発注先の選定方式の導入を図る。					
補記	<p>【予算科目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・040 地理空間情報整備・活用等推進費</li> <li>・95 地理空間情報の整備・活用等の推進に必要な経費</li> <li>・051 地図等複製経費</li> </ul> <p>(21年度予算額) (21年度決算見込額)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・95016-2123-09 測量庁費 31百万円 29百万円</li> </ul>					

国土地理院  
29百万

非常勤賃金 5百万

〔 地図等複製に係る企画立案及び事業の実施 〕

【一般競争入札】

【随意契約】  
(特命随契約及び少額随契約を含む)

A. 民間等 (34社)  
18百万円

B. 民間 (12社)  
6百万円

〔 事業に必要なソフトウェア等物品の調達及び製版用ネガ作成等業務の実施 〕

〔 印刷機の保守、修理及び印刷機周辺装置の保守を実施 〕

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A.(株)きもと			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務	新座標表示入製版用ネガフィルム作成作業	3			
計		3	計		0
B.ハイデルベルグ・ジャパン(株)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
役務	オンデマンド出力装置レーザーユニット保守作業	4.1			
役務	修繕(オンデマンド出力装置)	0.2			
計		4	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

## 【別紙】

A.民間事業者等(34社) 18百万円		
No.	支出先	金額 (百万円)
1	(株)きもと 筑波営業所	3
2	(株)エス・エイ・ケー	3
3	(株)ムサシ	2
4	応用技術(株)	2
5	(財)日本地図センター	2
6	彼方(株)	1
7	コニカミノルタビジネスソリューションズ(株)	1
8	茨城チャート(株)	1
9	NECフィールドイング(株)	1
10	リンテック(株)	1

No.	支出先	金額 (百万円)
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		

B.民間事業者(12社) 6百万円		
No.	支出先	金額 (百万円)
1	ハイデルベルグ・ジャパン(株)	4.3
2	(株)金陽社	0.6
3	(株)シイネクレーンテクニカル	0.3
4	(株)小森コーポレーション	0.3
5	(有)クリエイション	0.3
6	(株)やまたけ 土浦営業所	0.2
7	住友ナコマテリアルハンドリング販売(株)土浦営業所	0.1
8	東洋プラント工業(株)	0.1
9	(株)武揚堂	0.1
10	ソフトバンクテレコム(株)	0.1

No.	支出先	金額 (百万円)
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		